全クロム 測定用前処理剤

型式 Cr-RA

使用法





酸性過マンガン酸カリウム酸化法による

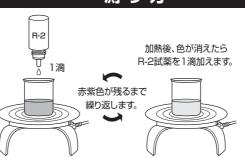
Pretreatment of Oxidation with Potassium Permanganate in Acidity

主試薬 硫酸、過マンガン酸カリウム

測り方



①検水15mLをビーカーに採り、 R-1試薬(10%希硫酸)を 5滴(約0.3mL)加えます。



②検水を軽く沸騰する程度に加熱しながら、R-2試薬 (0.6%過マンガン酸カリウム溶液)を1滴加え、赤紫色 が消えたらR-2試薬を再度1滴加え、最終的に淡く 赤紫色が残るまで、これを繰り返します。



③加熱を止め、R-3試薬(0.5%亜硝酸 ナトリウム溶液)を1滴加え、淡い赤紫色 を消します。消えない場合はさらに1滴 加えて、消えるまで待ちます。

(消えるまで 上記の手順を繰り返します。)

室温まで冷めたら、「パックテスト 6価クロム」で測定してください。



株式会社 共立理化学研究所

KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11 TFI:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666 https://kyoritsu-lab.co.jp kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp

裏面もご覧ください。

前処理剤 使用前、使用後の取扱い注意

R-1試薬および前処理済みの検水は 強酸性 です。

応急措置

試薬・測定液が **目に入ってしまったら** → すぐに15分間以上、水で洗い流してください。 痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。

試薬・測定液が 皮膚や衣服にふれたら → すぐに水で洗い流してください。

試薬・測定液が 口に入ってしまったら → すぐに水で口の中を洗い流してください。

試薬・測定液を飲み込んだり、上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。 試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

保管

開封した後は、なるべく早くご使用ください。

廃棄

事業活動で使用する場合は、各関係法令に従って適切に廃棄してください。 それ以外の場合は、滴ビンはそのまま「燃やすゴミ」としての廃棄も推奨しています。

試薬に関するお知らせ

R-1試薬は硫酸を含んでおり、取扱い者へのSDSの提供を義務づけた「労働安全衛生法 特定化学物質 第3類物質」「労働安全衛生法 施行令 名称等を表示し、または通知すべき危険物及び有害物」に該当します。

また、R-2試薬は過マンガン酸カリウムを含んでおり、取扱い者へのSDSの提供を義務づけた「労働安全衛生法施行令 名称等を通知すべき危険物及び有害物」に該当します。

なお、「PRTR法」「毒物及び劇物取締法」には該当しません。